

○高知市文化プラザ条例施行規則

(平成12年11月1日規則第94号)

改正	平成13年11月15日規則第100号	平成14年9月1日規則第93号
	平成17年6月1日規則第106号	平成17年10月15日規則第145号
	平成18年10月1日規則第114号	平成19年4月1日規則第45号
	平成20年11月1日規則第146号	

(趣旨)

第1条 この規則は、高知市文化プラザ条例(平成12年条例第61号。以下「条例」という。)の施行について必要な事項を定めるものとする。

(有料供用時間等)

第2条 条例第4条の5第2項に規定する12月27日及び1月5日における有料供用時間は、12月27日にあつては午前零時から午後10時まで、1月5日にあつては午前8時30分から午後12時までとする。

2 条例第4条の5第2項に規定する駐車場に入出場できる時間は、午前8時30分から午後10時までとする。

(使用許可の申請)

第3条 条例第5条第1項の規定により、高知市文化プラザ(以下「文化プラザ」という。)の次の各号に掲げる施設の使用の許可を受けようとする者は、当該各号に掲げる申請書に必要事項を記載し、市長に提出しなければならない。

(1) 条例第3条第1号に規定する施設 高知市文化プラザ文化ホール使用許可申請書(第1号様式)

(2) 条例第3条第2号に規定する施設 高知市文化プラザ市民ギャラリー使用許可申請書(第2号様式)

(3) 条例第3条第5号に規定する施設 高知市文化プラザガレリアその他の施設使用許可申請書(第3号様式)

(使用許可申請の受付開始日)

第4条 前条に規定する申請書は、次の各号に掲げる区分に応じ当該各号に定める日から受け付けるものとする。ただし、市長が必要と認めるときは、これを変更することができる。

(1) 条例第3条第1号に規定する施設 使用を開始しようとする日の属する月の1年前の月の第1日

(2) 条例第3条第2号に規定する施設 使用を開始しようとする日の属する年度の前年度の8月1日

(3) 条例第3条第5号に規定する施設 使用を開始しようとする日の1年前の日
(使用の許可)

第5条 市長は、第3条の規定による使用を許可したときは高知市文化プラザ使用許可証(第4号様式から第6号様式まで。以下「許可証」という。)を当該申請をした者に交付するものとし、使用を許可しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(使用の許可の変更)

第6条 前条の規定による使用を許可された者(以下「使用者」という。)は、許可を受けた事項を変更しようとするときは、速やかに高知市文化プラザ使用変更申請書(第7号様式)に許可証を添えて市長に提出しなければならない。

2 市長は、前項の規定による使用の変更を許可したときは、高知市文化プラザ使用変更許可証(第8号様式)を当該使用者に交付するものとし、使用の変更を許可

しないときはその旨を使用者に通知するものとする。

- 3 前項の場合において、使用者は、納付済みの使用料に不足額が生じるときは、速やかに当該不足額を納付しなければならない。

(使用の許可の取消しの届出)

第7条 使用者は、前2条の規定による使用の許可の取消しについて届出をしようとするときは、高知市文化プラザ使用許可取消届出書(第9号様式)に許可証を添えて市長に提出しなければならない。

(使用料の減免)

第8条 条例第10条の規定による使用料の減免は、次に定めるところによるものとする。

- (1) 次に掲げる場合は、条例第9条に規定する使用料を全額免除とする。

ア 高知市又は高知市教育委員会(以下「教育委員会」という。)が使用する場合であって、市長が必要と認めるとき。

イ 条例第4条の2第1項に規定する指定管理者(以下「指定管理者」という。)が主催する公共的事業のために使用する場合

- (2) 高知市又は教育委員会が共催する事業のために使用する場合であって、市長が必要と認めるときは、条例別表第1から別表第3までに定める額によって算定した料金を全額免除とする。

- (3) 高知市又は教育委員会が後援する事業のために使用する場合であって、市長が必要と認めるときは、条例別表第1から別表第3までに定める額によって算定した料金を5割減額して得た額を使用料とする。

- (4) 次のいずれかに該当して駐車場を利用する場合であって、身体障害者福祉法(昭和24年法律第283号)第15条第4項に規定する身体障害者手帳(以下「身体障害者手帳」という。)又は療育手帳制度について(昭和48年9月27日発児第156号厚生事務次官通達)別紙療育手帳制度要綱に定める療育手帳(以下「療育手帳」という。)を提示した場合は、条例別表第3第2号に定める使用料にかかわらず、1回当たりの使用につき最初の1時間までの当該使用料を全額免除とする。

ア 身体障害者福祉法施行規則(昭和25年厚生省令第15号)別表第5号に掲げる級別が1級から4級までのいずれかの記載のある身体障害者手帳の交付を受けた者が自ら運転する場合

イ 身体障害者に対する旅客鉄道株式会社等の旅客運賃の割引について(昭和57年1月6日社更第4号厚生省社会・児童家庭局長連名通知)第2に規定する第一種身体障害者を乗せてその家族等が運転する場合

ウ 療育手帳の交付を受けた者を乗せてその家族等が運転する場合

- (5) 前各号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるときは、条例第9条に規定する使用料を全額免除し、又は5割減額して得た額を使用料とする。

- 2 前項の規定による使用料の減免を受けようとする者は、高知市文化プラザ使用料減額(免除)申請書(第10号様式)に必要書類を添えて条例第5条の規定による文化プラザの使用の許可の申請と同時に、市長に提出しなければならない。ただし、前項第1号及び第4号に該当する場合は、この限りでない。

- 3 市長は、前項の申請があったときは、速やかにその内容を審査し、使用料の減免を決定したときは、高知市文化プラザ使用料減額(免除)決定通知書(第11号様式)により、減免しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

る。

(使用料の還付)

第9条 市長は、条例第3条第1号に規定する施設について、条例第11条ただし書の規定により次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める額の使用料を還付することができる。

- (1) 市の都合によって使用の許可を取り消した場合又は天災その他不可抗力によって使用することができなくなった場合 既納使用料の全額
- (2) 使用の許可の取消しの届出又は許可の変更の申請が当該使用を開始する日の150日前までにあった場合 既納基本使用料の10分の7に相当する額及び既納附属設備の使用料の額
- (3) 使用の許可の取消しの届出又は許可の変更の申請が当該使用を開始する日の149日前から60日前までの間にあった場合 既納基本使用料の10分の5に相当する額及び既納附属設備の使用料の額
- (4) 使用の許可の取消しの届出又は許可の変更の申請が当該使用を開始する日の59日前から前日までの間にあった場合 既納附属設備の使用料の額
- (5) 使用料を納付した後当該使用を開始する日の前日までに使用料の減免を決定した場合 減免した使用料の額

2 市長は、条例第3条第2号及び第5号に規定する施設について、条例第11条ただし書の規定により次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める額の使用料を還付することができる。

- (1) 市の都合によって使用の許可を取り消した場合又は天災その他不可抗力によって使用することができなくなった場合 既納使用料の全額
- (2) 使用の許可の取消しの届出又は許可の変更の申請が当該使用を開始する日の60日前までにあった場合 既納使用料の10分の5に相当する額及び既納附属設備の使用料の額
- (3) 使用の許可の取消しの届出又は許可の変更の申請が当該使用を開始する日の59日前から前日までの間にあった場合 既納附属設備の使用料の額
- (4) 使用料を納付した後当該使用を開始する日の前日までに使用料の減免を決定した場合 減免した使用料の額

3 前2項の使用料の還付を受けようとする者は、高知市文化プラザ使用料還付申請書(第12号様式)に必要書類を添えて市長に提出しなければならない。

4 市長は、前項の申請があったときは、速やかにその内容を審査し、使用料の還付を決定したときは高知市文化プラザ使用料還付決定通知書(第13号様式)により、還付しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(観覧券の交付)

第10条 条例第3条第3号に規定する施設の観覧をしようとする者は、条例第17条第1項に規定する観覧料を納付の上、観覧券の交付を受けなければならない。

2 前項の規定にかかわらず、条例第17条第2項に規定する旅行業者等の取扱いにより条例第3条第3号に規定する施設の観覧をしようとする者は、横山隆一記念まんが館旅行業者等観覧料取扱規則(平成18年規則第115号)第3条第1項に規定する観光券を提出の上、観覧券の交付を受けなければならない。

(観覧料の減免)

第11条 条例第17条第4項の規定による観覧料の減免は、次に定めるところによるものとする。

- (1) 高知市、教育委員会又は指定管理者が主催する事業に参加する者が観覧する場合であって、市長が必要と認めるときは、条例第17条第2項及び別表第4に定める額によって算定した料金を全額免除とする。
- (2) 前号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認めるときは、条例第17条第2項及び別表第4に定める額によって算定した料金を全額免除し、又は5割減額して得た額を観覧料とする。
- 2 前項の規定による観覧料の減免を受けようとする者は、横山隆一記念まんが館観覧料減額(免除)申請書(第14号様式)を、あらかじめ市長に提出しなければならない。
- 3 市長は、前項の申請があったときは、速やかにその内容を審査し、観覧料の減免を決定したときは、横山隆一記念まんが館観覧料減額(免除)決定通知書(第15号様式)により、減免しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(観覧料の還付)

第12条 市長は、条例第3条第3号に規定する施設について、条例第17条第3項ただし書の規定により次の各号に掲げる場合に、当該各号に定める額の観覧料を還付することができる。

- (1) 天災その他不可抗力によって観覧することができなくなった場合 既納観覧料の全額
- (2) 施設の管理運営上の理由により観覧することができなくなった場合 既納観覧料の全額
- (3) 前2号に掲げるもののほか、市長が特に必要と認める場合 市長がその都度定める既納観覧料の額
- 2 前項の観覧料の還付を受けようとする者は、横山隆一記念まんが館観覧料還付申請書(第16号様式)を市長に提出しなければならない。
- 3 市長は、前項の申請があったときは、速やかにその内容を審査し、観覧料の還付を決定したときは横山隆一記念まんが館観覧料還付決定通知書(第17号様式)により、還付しないときはその旨を当該申請をした者に通知するものとする。

(管理上の立入り)

第13条 使用者は、文化プラザの職員が施設及び附属設備の管理その他職務上の必要により当該使用に係る施設に立ち入る場合は、これを拒むことができない。

(遵守事項)

第14条 使用者その他文化プラザ(条例第3条第4号の施設を除く。)を利用する者は、次に掲げる事項を守らなければならない。

- (1) 許可証に記載した許可条件に違反しないこと。
- (2) 許可を受けないで飲食物その他の物品を販売し、又は陳列しないこと。
- (3) 許可を受けないで火気を使用しないこと。
- (4) 所定の場所以外で喫煙しないこと。
- (5) 展示資料等に触れないこと。
- (6) 許可を受けないで壁、柱等にはり紙、くぎ打等をしないこと。
- (7) 許可を受けないで施設内で広告物等を配布しないこと。
- (8) 許可を受けないで所定の場所以外で飲食し、又は飲酒しないこと。
- (9) 使用の許可を受けていない施設及び附属設備を使用しないこと。
- (10) 許可を受けないで附属設備を施設の外に持ち出さないこと。

- (11) 他人に迷惑を及ぼす行為をしないこと。
- (12) 使用後は、施設及び附属設備を点検するとともに、整理整頓及び清掃を行うこと。
- (13) 前各号に掲げるもののほか、係員の指示する事項
(使用後の点検)

第15条 使用者は、条例第13条の規定により施設及び附属設備を原状に回復したときは、文化プラザの職員の点検を受けなければならない。

(指定管理者を指定した場合の取扱い)

第16条 条例第4条の2第1項の規定に基づき文化プラザの管理を指定管理者に行わせる場合における第3条から第7条まで及び第9条第2項第1号の規定の適用については、第3条から第7条までの規定中「市長」とあるのは「指定管理者」と、第9条第2項第1号中「市」とあるのは「指定管理者」とする。

2 条例第4条の7第4項の規定により条例第10条の規定を準用する場合における第8条の規定の適用については、同条中「第10条」とあるのは「第4条の7第4項において準用する条例第10条」と、「使用料」とあるのは「利用料金」と、「市長」とあるのは「指定管理者」と、「第9条に規定する」とあるのは「第4条の7第3項の規定により定められた」と、「別表第1から別表第3までに定める額」とあるのは「第4条の7第3項の規定により定められた額」と、「別表第3第2号に定める」とあるのは「第4条の7第3項の規定により定められた」とする。

3 条例第4条の7第4項の規定により条例第11条の規定を準用する場合における第9条の規定の適用については、同条中「市長」とあるのは「指定管理者」と、「第11条ただし書」とあるのは「第4条の7第4項において準用する条例第11条ただし書」と、「使用料」とあるのは「利用料金」とする。

4 第1項の場合における第3条及び第5条から第7条までに規定する様式、第2項の場合における第8条第2項及び第3項に規定する様式又は第3項の場合における第9条第3項及び第4項に規定する様式は、指定管理者が別に定めるものとする。

(その他)

第17条 この規則に定めるもののほか必要な事項は、市長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。ただし、第2条及び第3条(条例別表第3第2号に規定する施設に係る部分を除く。)並びに第11条から第16条までの規定は、条例附則本文に規定する施行の日から施行する。

附 則(平成13年11月15日規則第100号)

(施行期日)

1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第2条及び第3条の改正規定は、平成14年1月15日から施行する。

(経過措置)

2 この規則による改正前の高知市文化プラザ条例施行規則の規定に基づく様式は、この規則による改正後の高知市文化プラザ条例施行規則の規定に基づく様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

附 則(平成14年9月1日規則第93号)

この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成17年6月1日規則第106号)
この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成17年10月15日規則第145号)
(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。
(経過措置)
- 2 平成18年3月31日までの使用に係る使用料及び観覧料の減免については、この規則による改正後の高知市文化プラザ条例施行規則(以下「改正後の規則」という。)第7条第1項第1号及び第10条第1項第1号の規定にかかわらず、なお従前の例による。
- 3 この規則による改正前の高知市文化プラザ条例施行規則の規定による様式は、改正後の規則の規定による様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

附 則(平成18年10月1日規則第114号)
この規則は、公布の日から施行する。

附 則(平成19年4月1日規則第45号)
(施行期日)

- 1 この規則は、公布の日から施行する。ただし、第2条の規定は、平成19年5月1日から施行する。
(経過措置)
- 2 この規則による改正前の高知市文化プラザ条例施行規則の規定による様式は、この規則による改正後の高知市文化プラザ条例施行規則の規定による様式にかかわらず、当分の間、なお使用することができる。

附 則(平成20年11月1日規則第146号)
この規則は、平成21年4月1日から施行する。

第1号様式
高知市文化プラザ文化ホール使用許可申請書
[別紙参照]

第2号様式
高知市文化プラザ市民ギャラリー使用許可申請書
[別紙参照]

第3号様式
高知市文化プラザギャラリーその他の施設使用許可申請書
[別紙参照]

第4号様式
高知市文化プラザ使用許可証(文化ホール)
[別紙参照]

第5号様式

高知市文化プラザ使用許可証(市民ギャラリー)

[別紙参照]

第6号様式

高知市文化プラザ使用許可証(ギャラリーその他の施設)

[別紙参照]

第7号様式

高知市文化プラザ使用変更申請書

[別紙参照]

第8号様式

高知市文化プラザ使用変更許可証

[別紙参照]

第9号様式

高知市文化プラザ使用許可取消届出書

[別紙参照]

第10号様式

高知市文化プラザ使用料減額(免除)申請書

[別紙参照]

第11号様式

高知市文化プラザ使用料減額(免除)決定通知書

[別紙参照]

第12号様式

高知市文化プラザ使用料還付申請書

[別紙参照]

第13号様式

高知市文化プラザ使用料還付決定通知書

[別紙参照]

第14号様式

横山隆一記念まんが館観覧料減額(免除)申請書

[別紙参照]

第15号様式

横山隆一記念まんが館観覧料減額(免除)決定通知書

[別紙参照]

第16号様式

横山隆一記念まんが館観覧料還付申請書

[別紙参照]

第17号様式

横山隆一記念まんが館観覧料還付決定通知書

[別紙参照]